

—令和元年度 出前県議会— 「議員と語ろうイン東部地域（別府市）」

日時：令和2年1月27日（月）14：30～16：30 会場：別府豊泉荘
参加者：47名（うち議員19名、意見発表者5名）



開会あいさつ
土居広報委員長



主催者あいさつ
麻生議長



来賓あいさつ
長野別府市長



司会
羽野広報副委員長

亀川さんもく会会長
山則 正幸さん

【亀川地域の活性化・さんもく会の挑戦】



亀川地域の活性化を目的に1985年に結成された「亀川さんもく会」の活動と子どもたちによるイベントをサポートする新たな挑戦についてお話いただきました。

緑丘校区青少年育成協議会事務局長
津國 芳清さん

【「どんど焼き」と子どもたちの郷土愛育成】



伝統的な行事を体験することによって、子どもたちの地域を愛する心を育むことを目的に、緑丘校区で毎年開催されている「どんど焼き」についてお話いただきました。

フリーパーソナリティー
荒金 由希子さん

【別府の今とこれから】



留学生を含む大学生や起業家など、別府市在住の様々な若者へのインタビューをもとに、別府の魅力やこれからの展望についてお話いただきました。

SIC合同会社代表社員
杉本 孝生さん

【Social Satellite Office 構想～別府のまちづくりをJOB（仕事）から変える～】



別府に住む留学生や障がい者、高齢者の方々が活躍でき、成長できる地域を目指して、空校舎を活用した企業誘致、障がい者雇用等の構想についてお話いただきました。

NPO法人別府八湯温泉道名人会理事長
佐藤 正敏さん

【別府八湯温泉道名人会の役割】



地域の共同温泉を守り伝えていく取組や、別府のファンを増やし移住につなげる取組など、別府市を温泉で盛り上げるための活動についてお話いただきました。

